



特定非営利活動法人日本冒険遊び場づくり協会 2021年度 活動団体応援プログラム 活動報告書 〔あまプレーパークの会〕（大阪府高槻市）

【団体紹介 HP】 <https://bouken-asobiba.org/play/asobiba-351.html>

1年間の活動の概要

- ・今年も新型コロナで中止することも多く、7月と11月の2回になりましたが、安満遺跡公園でプレーパークを開催しました。7月は、定番のモンキーロープや丸管転がし等の遊びに加えて、斜面にブルーシートを敷いてホースで水を流した「ウォーターライダー」を、また11月には「檜（やぐら）」を建てて登ったり、また1年かけてメンバーで組み上げた「竪穴住居」の中で「お話し会」をやったりしました。
- ・安満遺跡公園は甲子園球場の5倍とだだっ広く、倉庫からの道具の運搬が大変なことから、遊び場の近くに、物置小屋も建てました。
- ・次回は3月に、開園1周年イベントを計画しており、手作り凧揚げ大会を開催する予定です。

次の1年間でチャレンジしたいこと！

- ・2ヶ月に一回のレギュラー開催と、合間の幼児向けミニプレーパークを開催したい。
- ・ここ2年でリピーターが離れてしまっているのが、改めてリピーターを増やすのと、地元の学校・団体などもコラボしていきたい。
- ・他のプレーパークとの交流を深めて、面白い遊びや工夫されていること等、色々と学びたい。



▲活動の様子（2021年7月24日開催）

【運営メンバーから一言！】

広大な安満遺跡公園の敷地を、子ども達が思いっきり走り回って、笑顔あふれる日が戻るのを楽しみに、あまプレーパークは元気に開催していきます。仲間をどんどん増やして、定期開催の時だけでなく、子ども達がいつでも好きな時に行って、自由に遊べる「場」を目指して頑張っていきます。

（代表 森本信次）

【協会から応援メッセージ！】

Park-PFI 制度により整備される前から安満遺跡公園で活動されていた「あまプレーパークの会」の皆さんが、新たに整備された公園を上手く使いながら活動されている様子、多くの方々に見ていただいていると思います。関西各地のプレーパークとも交流を進めてくださり今後、益々注目されることでしょうね。

これからも元気に頑張ってください。

（理事 梶木典子）



▲活動の様子（2021年11月21日開催）

活動団体応援プログラムは、各地の冒険遊び場づくりを全国の仲間たち（協会）が応援するプログラムです。参加をご希望の方は、日本冒険遊び場づくり協会までお問い合わせ下さい。【協会 HP】 <https://bouken-asobiba.org>